

●目的

毎月第2土曜日に市場の一部を一般開放する「市民感謝デー」を実施することで、魚食普及を推進し、水産物の消費拡大を図るもの。

●活動内容

- ・実施時期 毎月第2土曜日 ただし8月は第1土曜日、2月は第3土曜日
 - ・実施場所 福岡市中央卸売市場鮮魚市場
 - ・対象者、参加人数 1回あたりの来場おおよそ10,000名
 - ・実施内容
 - 全長200mに及び仲卸売場棟内には約40店舗が軒を連ね、新鮮な魚介類や冷凍品、干物などの加工品を購入することができる。また本マグロの解体ショーやさばき方コーナーなどのイベントも開催している。
 - ・販売コーナー(仲卸売場棟内)：活魚・鮮魚、冷凍品、塩干加工品の販売
 - ・フードコーナー(市場会館西側広場)：海鮮バーベキュー、揚げ蒲鉾等の実演販売など
 - ・定例イベント
 - ①お魚さばき方実演コーナー ②本マグロの解体ショー ③お魚さん展示コーナー ④お魚ふれあいコーナー ⑤子どもお寿司握り体験コーナー
 - ・特別イベント
 - 7月：ジャンケン大会 9月：アンケート・福引き
 - 10月：第100回記念(ウエカツさん調理実演・講演、ジャンケン大会、活魚すくい、ヨーヨー釣り、ふわふわ)
- 平成28年4月～平成29年2月 合計111,000人 月平均10,091人 ※平成29年2月末現在

開催日	来場者数(人)	開催日	来場者数(人)	開催日	来場者数(人)
平成28年4月	9,000	平成28年8月	4,000	平成28年12月	17000
平成28年5月	8,000	平成28年9月	12,000	平成29年1月	9000
平成28年6月	10,000	平成28年10月	13,000	平成29年2月	7000
平成28年7月	6,000	平成28年11月	16,000	平成29年3月	

●活動の成果・効果

平成20年7月から開催し、毎月の来場者は約10,000名であり、「市民感謝デー」が福岡市民に定着してきている。

●課題、今後の展望

開催時には多くの来場者が車両で来場するため、市場近辺で交通渋滞が発生している。

夏場など気温が上昇する時は、鮮魚の管理に十分な配慮が必要である(氷を準備し、注意喚起を行っている)。

団体の紹介や食育に関するPRなど

福岡魚食普及推進協議会(鮮魚市場における卸売業者、仲卸業者、関連業者、小売業者及び開設者で組織)主催で、長浜鮮魚市場では毎月第2土曜日に仲卸売場棟など市場の一部を一般開放し、新鮮な魚介類・冷凍品・加工品の販売や様々なイベントを行っています。市場内を見学するもよし!お目当ての魚を買うもよし!ぜひお越しください。

参照：長浜鮮魚市場ホームページ(<http://nagahamafish.jp>)



記入者(所属)
(連絡先)

福岡市農林水産局中央卸売市場鮮魚市場
TEL 092-711-6414 / fax 092-711-6099
E-mail -